

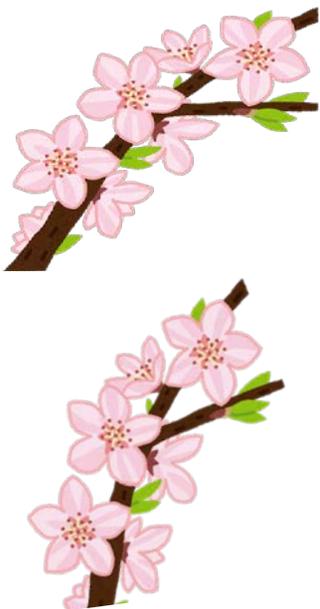
マーケティング学科便り

東洋大学マーケティング学科
学科長 住谷 宏



1. 第 12 回マーケティング学科卒業報告会開催される

2月4日(月)、第12回目のマーケティング学科卒論報告会が開催されました。323人の学生が参加し、10のゼミのそれぞれの代表者10人が卒論を報告し、50人の学生審査員及び6人の教員審査員が厳正に審査しました。



その結果、グランプリは、山本 萌香(大瀬良ゼミ)さんの「乗車ストレスが車内ビジョン広告の評価に及ぼす影響」が受賞し、準グランプリには、山野美麗(塚田ゼミ)さんの「購買意図にインセンティブを与える景品 ～ファッション雑誌の景品を例に～」が選ばれました。

また、優秀賞に選ばれた3名は、池田茉央(鈴木ゼミ)さんの「インターネット広告と単純接触効果～動画視聴時の妨害に着目して」、小木曾 彩乃(峰尾ゼミ)さんの「準拠集団が与える倫理的消費への影響～製品属性との関連に着目して～」と佐久間 晴菜(李振ゼミ)さんの「顧客注目度から見るPOP広告のビジュアルマーケティング効果」でした。

上位の5人はいずれも女子学生でした。今年の卒論報告会で報告された研究内容は高度なものが多かったと思います。そのため、データ分析が優れているだけではグランプリや準グランプリには選ばれなくなってきています。研究テーマの設定が優れたものとか、研究テーマに対する理解力が深いことなどが求められてきていると痛感しました。

次年度はさらに高度な卒論報告会になるような予感がしています。来年も楽しみです。



2. マーケティング学科前期入試の状況～志願者数 5000 人突破か～



昨年、マーケティング学科の志願者数が初めて 4000 人を突破しました。その時、2018 年度の第 1 号で、私は「これ以上志願者数が増えるとは思えませんので、次年度の志願者数の減少幅を少なくするように、引き続きマーケティング学科の魅力をお伝えしていかないとけないと思っています」と書きました。また、第 6 号では「オープンキャンパスでの学科説明会への入場者数の若干の減少、河合塾の全国統一マークシート模試の若干の志願者数の増加という結果をみますと、来年の 1 月・2 月の入試は、昨年比 1 割減くらいでとどまってくれるとありがたいと思います」と書いています。どちらもその時の正直な気持ちを書いたのです。そのため、1 月の中旬くらいから始まった志願者速報を見て、驚いています。

1 月 31 日現在、東洋大学への志願者数は 102,739 人で前年度比 100.7%となっています。ほぼ前年並みです。マーケティング学科のセンター前期の志願者数は、1,936 人で前年比 120%となっています。一般入試前期の志願者数は、2,878 人で、前年比 139%となっています。その合計は、4,814 人です。中期・後期の昨年の志願者数は 473 人ですから、昨年並みと考えると最終的には志願者数の合計は 5200～5400 人くらいになると予想されます。5000 人突破はほぼ確実でしょう。

マーケティング学科は、これで 5 年連続志願者数が増加することになります。こうなると「東洋大学に勢いがあること」とか「入学定員充足率厳格化の影響」だけでは説明がつかず、また、「偏差値」や「入試方式の工夫」などでも合理的説明はできないと思います。「隔年現象」というものが入試ではよくあるのですが、その現象もここ 5 年間ありません。



ひとつ言えそうなのは、マーケティング学科への需要増があるよだということ。他大学のマーケティング学科への志願者数も前年比で増加しているようです。マーケティング学科がようやく理解されるようになってきて、市場が拡大傾向なのかもしれません。

ただ、それ以上のことはわかりませんので、何か合理的な説明や仮説を見出すためには、4 月になって新入生が入ってきたら、彼ら・彼女らに聞きましょう。「なぜマーケティング学科に志願したのですか？」「今年、マーケティング学科の志願者数が 5000 人突破したのですが、その理由は何だと思いますか？」、マーケティング学科らしく素直に新入生に聞いて、そこから仮説を作って、次年度以降に備えるしかないでしょう。

いずれにせよ、150 人定員の学科ですから志願者数が 5000 人を超えるというのは考えにくいことです。次年度は大幅に減少することが予想されますので、マーケティング学科の教育内容が高校生、高校の教員の皆様、高校生のご両親様の皆様に評価されて、志願者数があまり減少しないように今後も地道に努力していきたいです。また、そのようなマーケティング学科の努力や魅力を、今後とも広くお伝えしていきたいです。（了）



【お知らせ】 2 月に配信予定の動画は、「2018 年度卒論報告会」です。

